

編 集 後 記

今期の教育広報委員会において広報HIROINの編集内容が検討し直され、いくつかの変更がなされました。広報誌のサイズがB5版からA4版へ変更され、これに伴いページ設定が変わりました。また掲載内容についても見直され、業務報告や委員会報告は総合情報処理センターのホームページに掲載することとし、広報HIROINの掲載内容は解説記事や研究開発報告が中心となります。これらの委員会決定の下に広報HIROIN No.21の編集担当に選任されました。専門外の広報誌を編集するのはなかなか大変な作業と覚悟をしておりましたが、執筆者各位のご協力により予定通り何とか発刊できそうです。ここに改めて執筆者各位にお礼申し上げます。

新しく生まれ変わった広報HIROIN No.21が皆様のお手元に届くのが、国立大学の法人化と期せずして時期が重なりました。21世紀は「知の時代」とも言われ、法人化された後の大学には「知の創造と承継」を担うことが期待されております。弘前大学は個性を生かしながら、教育研究を一層発展させていかなければなりません。数年後に予定されている中間評価の時期に査定の対象となるよう、今後、広報HIROINの解説記事や研究開発報告が充実していくことを願ってやみません。(鈴木裕之)

弘前大学総合情報処理センター
教育広報専門委員会

小野寺	進	(人 文 学 部)
小 山	智 史	(教 育 学 部)
須 田	俊 宏	(医 学 部)
松 木	明 知	(医 学 部 附 属 病 院)
石 本	淳	(理 工 学 部)
丹 波	澄 雄	(理 工 学 部)
鈴 木	裕 之	(農 学 生 命 科 学 部)
清 宮	良 昭	(医 療 技 術 短 期 大 学 部)
岡 田	潔	(附 属 図 書 館)